

まちの話 だい

7月31日 | チャンバラ合戦で対決

築城 450 年を記念して、諏訪原城跡でイベントが開催されました。

落語家しゅんぷうていしやうたの春風亭昇太さんをはじめとする諏訪原城応援隊が、城跡の解説を行った後、徳川軍と武田軍に分かれ、チャンバラ合戦を開始。約 50 人が、スポンジ製の刀で相手の腕に付いたボールを落とそうと熱戦が繰り広げられた結果、昇太さんが参加した武田軍が勝利しました。



8月20日 | 親子でわくわく工作教室

「わくわくさん」でおなじみの久保田雅人くぼた まさとさんの親子工作教室が、夢づくり会館で開催されました。

午前の部では、未就学児を対象に紙でおもちゃ作りをし、午後の部では、小学生を対象に牛乳パックでロケット作りをしました。午後の部の最後には、ロケットの飛距離を競うコンテストを実施。優勝者には、久保田さんから賞状と絵はがき、特製ロケットが授与され、会場は笑顔と歓声で盛り上がりました。

8月5日 | 4年ぶりに夏祭りを開催

本通り商店街・駅前中央通り商店街で、4年ぶりとなる島田夏まつりが開催されました。

当日は、おばけ屋敷や消防車の乗車体験、水鉄砲合戦などを実施。露店が並んだほか、ダンスや和太鼓、お囃子はやしや園児によるパレードなども披露されました。開会式前に行われたダンス披露では、子どもから大人まで幅広い年代が参加。見物に訪れた多くの人を楽しませました。





8月19日 | 学校の建設現場を見学

島田第一小で、新校舎などの現場見学会が開催され、市内の親子や中学生約80人が参加しました。

参加者たちは、工事の概要や進捗について説明を受けた後、建設中の校舎内を見学。子どもたちからは「完成が楽しみ」などの感想が聞かれました。見学後は、職人の手ほどきを受けて左官技術を体験。慣れない手つきでコテを動かしながら、楽しそうに床や壁にしっくいを塗っていました。

8月25日 | 今年の緑茶の出来を審査

市内で生産された荒茶の出来栄を審査する、島田市茶品評会が開催されました。

出品されたのは、普通蒸し煎茶が12品、深蒸し煎茶が21品。いずれも、市内の共同工場などで製茶された一番茶が並びました。審査は、茶葉の外観と入れたお茶の香り・色・味の4項目で実施。審査員たちは、それぞれの仕上がりを丁寧に確認しながら、今年一番の緑茶を選びました。



8月28日 | 日本髪的美を学ぶ

9月17日(日)に開催される島田髷まつりを前に、日本髪結上げ勉強会が行われました。

この日は、市内外から美容師や一般見学者が参加。午前は講師による実演、午後には実技指導が行われました。長年続けている人や今回が初めてという若手など、経験もさまざま。参加者の一人は「顔の横のきれいな膨らみを作るのが難しい」と話し、講師に質問を重ねていました。